

高出カナロービームブーマー S-Boom



S-Boom System は高出力・高分解能で生成パルスの再現性が高く、高レートでの発信が可能な音源です。

ブーマープレートをアレイ状に配置する事により出力エネルギーを集中させ、従来のブーマーよりも指向性とビームパターンを向上しています。

特長

- 25cm 以下の高分解能かつ高ペネトレーション探査
- 3つの AA252 ブーマープレートにより絞られたビームパターン
- 急速チャージの CSP-N を使用
- 1 パルスあたりの最大出力 1000J、毎秒 3 パルスを発信可能
- シングル及びマルチチャンネルハイドロフォンストリーマーの使用が可能
- 調査研究、マッピング、地質構造調査のための高分解能地層探査システム

S-Boom 技術仕様

S-Boom システム構成

カタマラン	CAT303
ブーマープレート x3	AA252
HV ケーブル	HVC3000
HV ジャンクションボックス	HVJ3000

CSP-N エネルギーソースより給電

外形・重量

CAT300 カタマラン

外形寸法	1700mm (L) x 490mm (H) x 660mm (W)フレーム /876mm (W) ※フロート含む
重量	60kg

AA252 ブーマープレート (1 枚当たり)

長さ	380mm
幅	380mm
重量	18kg (空中)、10kg (水中)
コネクタタイプ	RMK 1/0

S-Boom 技術仕様 (続き)

HVC3000 ケーブル

破断強度	2000kg
標準ケーブル長	75m

供給電力 (発震エネルギー)

推奨エネルギー	700 – 1000J / shot
最大エネルギー	1000J / shot
平均エネルギー	3000J/second
動作電圧	3600 - 4000Vdc

※電源との接続部には過熱保護回路を使用

音響出力

音圧レベル	通常 222dB re 1 μ Pa at 1m with 1000J
パルス幅	300 – 500 μ s (印可するエネルギーに依存)
残響ノイズ	出力パルスの 10%以下

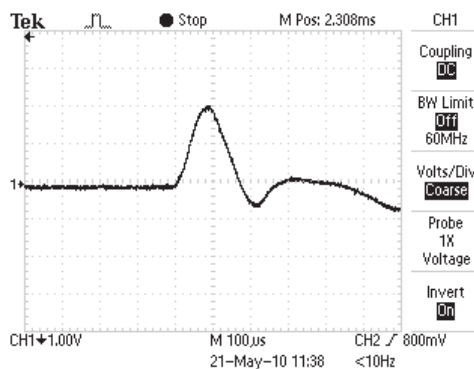
エネルギーソース

S-Boom System	CSP-N (プライマリ電源) CSP-D, CSP-S1250, CSP-S
---------------	--

HV ケーブル

S-Boom System	HVC 3000 75m RMK 1/0
---------------	----------------------------

一般的なパルス波形 (1000J)



株式会社 東陽テクニカ 海洋計測部

〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6
TEL. 03-3279-0771 FAX. 03-3246-0645 E-mail: ocean@toyo.co.jp
www.toyo.co.jp/kaiyo

大阪支店 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 1-6-1 (新大阪ブリックビル) TEL. 06-6399-9771 FAX. 06-6399-9781
名古屋営業所 〒465-0095 愛知県名古屋市中区東区高社 1-263 (一社中央ビル) TEL. 052-772-2971 FAX. 052-776-2559
宇都宮営業所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 2-4-3 (宇都宮大塚ビル) TEL. 028-678-9117 FAX. 028-638-5380
電子技術センター 〒103-8284 東京都中央区八重洲 1-1-6 TEL. 03-3279-0771 FAX. 03-3246-0645
テクノロジーインターフェースセンター 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-1-2 TEL. 03-3279-0771 FAX. 03-3246-0645



JQA-EM4908



JQA-QM8795
電子技術センター